

協定校留学帰国報告書

記入日	2020 年 1月 16日
所属	人文社会科学部 現代社会学科
学年	3年
留学先大学	仁済大学校
留学開始・終了時期	2019年 3月 ~2019年 12月 (留学開始時期 3年次) (10カ月)

1. 留学前について

① 海外留学しようと思った理由は何ですか
海外留学に関心があったことと語学力の向上を目的に留学しました。
② この協定校に決めた理由を教えてください。
仁済大学校は韓国の釜山に位置しており、ソウルに比べて日本人観光客が少ないため、韓国語の上達のためには日本語がよく通じるソウルより釜山にある大学に留学したほうが良いと考えたからです。
③ TOEFL の受験対策など、語学の準備はどのようにしましたか。
韓国語だったので英語の試験に関する対策はあまりしませんでした。韓国語に関しては、参考書を購入して基礎的な部分を予習していきました。
④ 単位や教職、就職活動等に関して、留学前にしておいたほうが良いことがあれば教えてください。
留学中の取得単位数は少なくなると思うので留学前になるべく多く単位を取得しておいたほうが良いと思います。
⑤ どのような保険に加入しましたか。() に○をつけてください。
a. 留学先大学が指定した保険 () b. 個人の保険のみ (○) c. 大学指定の保険と個人保険の両方 ()
⑥ 予防接種は必要でしたか。() に○をつけてください。
a. はい () 具体的に： b. いいえ (○)

2. 留学先での勉強について

<p>① 留学先で履修した科目名、時間数、授業内容についてなるべく詳しく教えてください。</p> <p>初級韓国語文法 (3 単位)、初級韓国語会話 (3 単位)、初級韓国語読み・書き (3 単位)、体育 (2 単位)、韓国文化体験 (2 単位)、生活英語会話 (2 単位)、韓国映画と社会 (2 単位) →韓国は 1 コマが 50 分で構成されています。3 単位の授業だと 1 週間に 50 分の授業が 3 回ありますが、間に 10 分の休憩をはさんで 2 コマ連続で行うことが多いです。初級の韓国語の授業、韓国文化体験は英語が 5 割程度使われます。</p> <p>中級韓国語文法 (3 単位)、中級韓国語会話 (3 単位)、中級韓国語読み・書き (3 単位)、TOPIK 中級 (3 単位)、外国人のための自己啓発 (2 単位)、カヤ文化 (2 単位)、韓流と韓国文化 (2 単位) →「外国人のための自己啓発」はキャリアデザインのような授業です。就職活動の際の履歴書の書き方や自己分析などを行いました。「カヤ文化」は、仁済大学校が位置しているキメという場所がかつてカヤという国だったことから、カヤの歴史について学ぶという授業でした。後期の授業は全て韓国語 100%でした。</p>
<p>② 授業履修の際に、注意したほうがいいことがあれば、なるべく具体的に教えてください。</p> <p>授業履修はオリエンテーションの際に紙に書いて申請するので順序通りに行えば間違えることはないと思います。ただ、申請した授業が定員オーバーで履修できない場合もあります。また、単位変換できない授業などもあるのでその点も考慮して履修すべきだと思います。</p>
<p>③ 授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。</p> <p>前期の韓国語の授業では日本人が 1 人で、同じクラスの子たちと話す際に英語で話すことに苦労しましたが授業で習った語彙力で積極的に話すようにしていました。</p>

3. 留学先での生活について

<p>① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか</p> <p>大学の外はご飯屋さんがたくさんあり、バスや電車の交通機関も良く、とても暮らしやすい街です。また、釜山からも大学からバスで約 1 時間で行けるのでショッピングなど出かけるのにも近くて便利です。</p>
<p>② 留学中はどこに住んでいましたか。</p> <p>a. 寮 (○) : 何人部屋でしたか (2 人)</p> <p>b. アパート () : 何人部屋でしたか (人)</p> <p>c. ホームステイ () : 何人部屋でしたか (人)</p> <p>d. その他 () 具体的に :</p>
<p>③ 住環境はどうでしたか。</p>

共有のシャワーとトイレがあり、有料ですが洗濯機、乾燥機もあるので普段通りに過ごせます。部屋もベッド、机、クローゼットがあるので特に生活に支障はありませんでした。

④ 食事はどうしましたか。

- a. 大学・寮のミールプラン ()
- b. 主に外食 (○)
- c. 自炊と外食が半々程度 ()
- d. その他 () 具体的に：

⑤ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか。

夕食を一緒に食べたり、休日には一緒に遊びに行ったりして交流を深めました。また、日本語学科の学生たちとは勉強をお互いに教えあったりもしました。学科のイベントや行事がよくあるので積極的に参加して現地の学生と交流する機会を増やしました。

⑥ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか。

休日は釜山に遊びに行ったり、観光などを楽しみました。長期休暇の際は日本に一時帰国をしました。

⑦ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。

韓国は薬の効き目が強いです。薬を飲んだ時に眠気や副作用がひどい方は特に、薬は日本から持っていくことをお勧めします。

また、加入した保険に歯に関する治療が保険適用外の場合があります。歯科治療は忘れがちですが、渡航前にしっかり検査をしていくことをお勧めします。

⑧ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。

一番違いを感じたのは食文化です。やはり基本的に食べ物は辛いです。また、日本では器をもって食べますが、韓国ではそれは行儀が悪いことになったり、食事のマナーも少し異なります。ほかにもいくつかありますが食に関しては日本との違いが多いので気を付けてください。

4. 留学費用について(差支えない範囲でお答えください)

渡航費(往復の航空運賃)	3万円
保険代(旅行保険・留学先大学で加入する保険など)	8万円
住居費(寮費)光熱費等含む(月額)	0円
食費(月額)	2万円
その他	3万円
総額(留学期間中の費用総額)	70万円

